大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞

夕刊

十月廿九日(月)

發行所 新京日日新聞社 新京永樂町四ノ一 電話三二二五・三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 永越内之介

夥しいソ聯の北鐵車輛盜引

價格一千五百萬留に上る

讓渡交渉以來更に頻々

ソ聯が滿ソ共同保管の純企業鐵道たるべき、北鐵の本來の使命を沒却し、飽くまで自國側の專横なる主權を以て北鐵の全機能を緊掌し、曩に機關車、客車、貨車を盜引し、滿洲國側の數度の返還交渉にも拘らず、言を左右にして肯ぜず、最近の極東政情より北鐵讓渡交渉の成立を見越して、車輛盜引の不正行爲は益々猛烈となつたので滿洲國側では精査中のところ、十月廿日現在に於いて判明した盜引車輛は、機關車一六八輛、客車二〇〇輛、貨車四、九〇〇輛にして、價格に於いて實に一五八八〇、〇〇〇留の巨額に上つてゐる、即ちこれを一九二一年以來盜引せる輪轉材料を部分的に見れば左の如し

一、機關車

(イ)一九二一年迄に露國内に搬入せられたるもの

ツエー型 五〇輛
オー型 二〇
ぺー型 九
計 七九輛

(ロ)一九二九年露支抗爭當時露領に入込みたるまゝ返還せられざるもの

シエー型 八輛
ゲー型 一
計 九輛

(ハ)一九三二年—三三年に露領に拉去せられたるもの

イエー型 七九輛
シエー型 一
計 八〇輛

右を計算すれば

イエー型 七九輛
サエー型 五〇
オー型 二〇
シエー型 九
ぺー型 九
ゲー型 一
合計 一六八輛

右機關車一輛の價格は

イエー型 六五、〇〇〇留
ツエー型 三三、三八七
(臺帳面價格留以下切捨)
オー型 三五、二二六
シエー型 三三、三八七

ベー型 一六、八〇九
ゲー型 四〇、五五八

從つて其總價格は八、〇〇一、一九二留となる

二、客車

臺帳面客車數 七二九車(一八三四軸)
現在數(一九三三年三月一日現在) 五三一車
從つて不足數(即ち露領に入込みたるもの) 約三〇〇車、即ち五〇〇軸
一軸當臺帳面平均價格 約四〇〇留
從つて露領入込客車價格は約三、〇〇〇、〇〇〇留となる

三、貨車

臺帳面貨車數九、一二二三協定車
現在數(米型貨車を含まず) 六、七五〇協定車
從つて不足數約三、五〇〇協定車
右の外北鐵の占有するに至れる米型貨車にして一九二九年より一九三三年に至る間に於てソ聯領内に入込めるもの 二、四〇〇協定車
從つてソ領に入込み居る貨車數は 四、九〇〇協定車
其價格は臺帳面協定車一輛の價格を一、二〇〇留として計算すれば 五、八八〇、〇〇〇留
以上輪轉材料價格は 一五、八八〇、〇〇〇留

窮乏地方の利子補給

【東京國通】内務省地方局では窮乏地方と財政窮乏の特に甚しい地方に對して利子全額旱害風水害凍霜地方は窮乏狀態に應じ三割乃至五割補給其の期間は起債、償還の据置き期間に限ると決定、東北地方への利子補給額は六十四萬圓程度の見込み、其他總額二千萬圓の地方起債には三分二厘の低利資金を融通と決定した

東北六縣知事一大救濟機關を組織

【東京國通】東北地方農村救濟運動は全國官吏の俸給一分獻金や各都市の募集金など全國的運動となつてゐるが今回東北六縣知事が東北ブロックを結成し自力更生を標榜し一大救濟機關を組織することゝなつた

間島地方商取引中心龍井延吉へ!

圖們の稅關再查證が原因

【圖們國通】間島に於ける商取引は專ら圖們に於て行はれ最近に於ては經濟上の重要都市と目されて來たものだが、此程更に逆轉して取引の中心が再び龍井、延吉方面に移動した傾向がある、此の原因としては龍井、延吉方面より奥地に送荷するには稅關再查證を必要としないにも拘らず圖們奥地の取引には必ず再查證を必要とするので此の間に生ずる失費は決して少くなく自然に商品の賣價の上に及んで來る點と、手續其他で期日が遲れるため期日中心の契約ものなどは約束されぬと云ふ二點にあり勢ひ再查證の必要なき延吉、龍井に於て奥地との取引が行はれつゝある現狀である、斯の如きは圖們商人として致命的の痛手であり再查證に關する當局の考慮を一般に切望して居る

憂慮すべき北鐵割引運賃

我特產商苦境に陷る

【ハルビン國通】拉賓線開通以來南滿方面の特產商は自ら北滿奥地に進出して買付を行ふ傾向にありハルビンに集る特產物もイッサルガ、カバルキレ、ドレフス等の外國商人が北鐵南部線の割引運賃を巧みに利用して日滿同業者を出し拔き輸送する大勢にあり、この儘推移すれば、日滿特產商は苦境に陷るであらうと見られてゐる

滿洲向麥粉

八月中の輸入高

八月中滿洲國内に輸入された麥粉の數量は日本内地より三十二萬八千百九十六擔價額二百六萬七千九百二十六圓(國幣)朝鮮より一萬九百六十八擔價額七萬九千六十三圓中華民國より十九萬九千二百四十五擔價額百三萬七千四百四十一圓合計五十三萬八千四百九十擔價額三百十八萬四千四百三十圓であるが之を仕入港別に示せば大連は二十二萬四千九十擔價額百四十八萬九千九百十九圓、安東七萬五千六百十二擔價額四十五萬五千七百三十五圓營口二十萬二擔價額九十三萬八千九百三十圓龍井村一萬四百四十五擔價額七萬四千七百四圓圖們二萬一千百二十擔價額十七萬八千六百四十圓承德六千百四十擔價額四萬六千五百卅八圓で本年一月以降八月に至る累計は四百六十四萬六千五百六十五擔價額三千六十四萬七千六十四圓で前年同期に比し九十萬九千三百二十六擔價額一千二百八萬九千二百七十五圓の減少を示してゐる

買入期を控へ

棉花相場一定せず

棉花協會では蓋平遼陽大石橋方面その他に播種場を設けた結果十二萬斤の實棉を收め前年より一割二分の增收を得たが去る二十五日棉花買入相場に付き實業廳に於て關係者一同にて協議會を開催したが金銀相場の動搖等で價格決定を見ず實業部よりの指令を待つことになつたと

中央銀行が營盤に支店

開設

滿洲中央銀行では今回營盤に支店を開設することになり去る廿四日より事務を開始した

川島公使

北滿經濟界の實狀を聽取

【ハルビン國通】北滿視察中の川島公使は總領事館に日本側金融業者、特產商代表、商工會議所會頭等を招き日滿經濟ブロック問題を中心として の北滿經濟界の實狀を聽取した

日本商品進出狀況(上)

チチハルに於ける

最近チチハル地方に於ける日本商品の進出振りは目覺しいものがあり、一般商品を通じ日本品は約八割を占める現狀であるが、今主要商品について略述すると左の如きものがある

綿布

一般大衆を目的とする綿布類は從來上海、青島方面から全需要の四割を移入しつゝあつたが、最近に於ては日本製品が全需要の九割を占むるに至つた

毛織物

事變前に於ては需要の大部分を充して居たのは英米製品で日本製品は約三割内外の進出に過ぎなかつたが、事變後日本製品に著しい發展と金票下落に伴ふ換算關係が有利となつた結果當方面への輸入は急激に增加し外國製品三割に對し日本製品七割の盛況を示すに至つた

化粧品

日本文化の進入と共に益々化粧品類の需要を喚起し一面從來フランス、英國、ソ聯ドイツ及び上海方面から輸入された化粧品類は總べて日本商品にその地位を讓るに至り今後の發展は目覺しいものがあらうと觀られる

ゴム靴

日本製ゴム靴の進出は最も目覺しく古來から傳つた支那靴も堅牢實益、低廉、便利等々凡そ經濟的諸要素を完備したゴム靴(メイド、イン、ジャパン)の進出に依つてその販路を次第に侵されるに至り、住民の七割を占める農民、苦力の大部分は日本製ゴム靴の愛用者とも云ひ得る狀態にあつて正に刮目に値するものがある

琺瑯鐵器

事變前に於てはドイツ製品の輸入は相當額に上り高級品は總て諸外國の製品を以て需要を充されて居たのであるが、現在實勢全く逆轉し日本商品が總てこれ等の地位を獨占した觀がある

電球

事變前に於てはソ聯及びドイツ製のみであつたが、事變を契機として主として大阪製品の進出あり、次第に販路を獲得し現在に於ては少數のソ聯及ドイツ商品を除いては日本製品のみと云ひ得るに至つた

タオル及び同製品

タオル及び同製品は從來大部分上海方面から移入されて居たが、滿洲國建國以來優秀且つ安價な日本製品は次第に販路を擴張し現在に於ては奉天及びハルビンに於ける少數の加工製品を見るのみで他は總て日本製品を以て市場を埋めつゝある狀態である

毛糸

從來當地方で消費せられた毛糸は全部英國品であつたが、日本加工業の發達に伴ひ價格に於て數段の差異ある日本品を擧げて歡迎するに至り、現在に於ては完全に英國品を驅逐し日本品の獨占市場となるに至つた

港の彼女達

55 鋭いカーヴ (三)

峯吟子 作

「さうですね、月の中平均、一日に一人つてとこでせうかね。もつとも、志摩子さん—旦那知つてゐますか、志摩子さんて」

「志摩子さん?」

黒川は、しかし、志摩子といふ名を突嗟に思ひ出した。村井那里子が、モンテカルロのピカ一は、堀口志摩子といふ女だと言つてゐたのを。—

「うむ、知つてる、知つてる、その志摩子つてんがどうなんだい」

「たゞね、志摩子さん丈が例外だと言ふんですよ」

運轉手が、きつぱりと斷言した。

「志摩子さんだけが例外と……」

黒川は、一本氣に、急き込んだが、不圖、自分のあまりにムキになり過ぎてゐるのに氣がついて、しかし、不自然に調子を落した。

「つまり、その堀口志摩子氏だけは、品行方正だ、といふことを、君が保證するわけなんだな」

「つまり、左樣です」

運轉手は、半ばおどけて、一寸丁寧に承認したが、やがて一人言の樣に呟いた。

「あの人は、間違つて、あんな家に來たんぢやないかな。私には—私等はみんな、さういつてゐますがね。どうも一寸、違ふ」

「どう違ふんだね」—

黒川の心の片隅に、堀口志摩子の存在が、次第にはつきりした形を備へて、呼び掛て來た。

「どう違ふつて、どうも私等には齒が立ちさうもない。究竟一つ言へさうもない、一寸そんなとこがあります。それでゐて、馬鹿にあの店のお客は一所懸命になるんですよ。みんな志摩子さんを最初は覘つてゐる。隨分お金も使ふ、執拗く附け廻す—でも、結局落ちないんですな。そこで、仕方がないもんだから少しは自棄ッ腹から、外の踊子に方向轉換しちまう」

「方向轉換はおかしいね、ちよつと」

「うふふ……」

運轉手は、初めてそのムッツリとした顏を崩して、笑ひ出した。

「いや、まつたく、現に、あの太つちよだつて、旦那さうですといふぜ。あの黒人、グリンつて言ふんですがね、居留地の英國商館のマネヂャーださうだ—あの先生だつて、この三ケ月といふもの、志摩子さんに通ひつめたんですぜ。私等にも、それがいつの間にか分つてね、實は賭をしたんでさ」

「何の賭を」

「つまり、ね、グリンが首尾よく、仕留めるかどうかつてね、—こわいく賭いだもんです。ところがどうです。奴さん、とうとうかぶとを脫いだと見えますね。もつとも村井那里子—さうですね、あの女の名は。あれも仲々いゝ女です。志摩子さんをのけると、まづあんなもんですかね。遠くなりますぜ、あれは。きつと、今に、モンテカルロに厭きちまつて、上海あたりへ進出しますぜ」

ボロくのシボレーは、その時、寧耶山のケーブル路を、ガソリンの音を歔立てゝあえぎ〱、必死に坂を追ひかけてゐた。

多數主義と大艦巨砲主義
日米間に處する英の態度注視さる
軍縮會談愈よ本舞台へ

【ロンドン廿八日發國通】ロンドン海軍豫備會議は帝國政府の軍縮新方式基準原則を中心とする日、英、米三ッ巴の前哨戰から漸く本舞臺に入り廿九日午後開かれる第一次正式英米豫備會談を以て愈々本格的外交折衝の火蓋が切られるものと期待される、會談第一週は專ら日本政府の軍縮根本方針の說明に費やされ、英米は主として聽き役に廻つたのに對し、第二週は初めて英米が積極的に各自自國の見解を表明すべき順序だから英米の出樣次第で豫備會議は全く異つたコースをとる譯である既存條約機構の廢棄を目指す日本と、比率主義を眞向から振り翳して、現狀維持を主張する米國との間にあつて英國が如何なる態度に出づるかゞ最も興味ある點だ、日本案に對する態度に就ては、第二週劈頭行はれる英米會談で相當突込んだ協議が行はれるものと觀られるが、海軍問題に對する兩國の主張そのものが既にかなり隔りがあり、所謂小艦多數主義と大艦巨砲主義との抗爭は、自然對日態度に反映して、複雜な局面を展開するものと觀測される

濠洲よりの羊毛 一割買付要求

【東京國通】南アフリカの片貿易調節の爲め日本が濠洲より輸入してゐる羊毛數量の一割買付要求に對し商工省では近く官民協議會を開くが先づ手初めに輸入業者のみで協議し買付豫定量損失負擔の態度を決定することになつてゐる

我新方式への
英、米、佛、伊四國の見解

【東京國通】ロンドンの海軍豫備交渉は今日迄のところ各國軍縮案の根本原則につき概念的說明を爲し質疑應答を重ねたのみで未だ具体的に軍備保有量質的制限等の核心には觸れて居ないが、英米佛伊の日本の現行比率主義打破軍備均等要求に對する見解は左の如きものと推測される

一、英國は日本の總噸數主義制限方式には不賛成の意向であるが、抽象的に日本の比率主義廢止には同情的見解を有するものゝ如く乙級巡洋艦の保有量增加並に主力艦の艦型縮小に就て自己の主張を貫かん爲、日本との協力によつて達成せんとする意向が强い日本の徹底的軍縮方針にはマック首相も異議なく正面衝突を豫想される日米間の斡旋役となり、比率主義の米國及び之と反對の日本の主張を加味した妥協案を樹て、現在のワシントン、ロンドン兩條約の艦種別制限に融通性を持たせんと腐心して居るもののやうだ

二、米國は現行條約を今後締結さるべき新條約の根本基調とする事に決定的意見を有して居る、大洋渡航作戰を堅持する米國は主力艦航空母艦等の進攻的武器の全廢局限には反對で總括的二割乃至三割限度でお茶を濁さんとして居り、日本軍縮案の精神の理解に乏しく、日米の豫備會談は本會議の成否を卜するものとして注目に値する

三、佛國はロンドン條約を快しとせず日本の斷乎たる軍縮方針に拍手を送つて居るが、對イタリーパリティーには不滿で優越感の確保を念願として居る

四、イタリーは軍縮案を待たずに對フランスパリティーさへ貫徹されゝば文句無しとの利己的態度である

軍備權平等化は日本不動の原則
技術的の協議は然る後に
交渉本筋に入る

（東京國通）軍縮會議への日本の方針は國際恒久の平和協調を目的として國家相互を不脅威状態に置く事を以て本來の使命とし右の見地より比率を撤廢し自國々情に應じたる自由的軍備を許容する軍備權の平等化を以て不動の原則としてゐるので斯る正義の主張が容れられず會議決裂へ陷る場合を生じてもその責任は自國軍備の優越感を滿足させんとする高度軍備國にあるものなりとの信念を持つてゐる、從つて豫備會商でも終始一貫比率主義の撤廢を會商の原則としてその徹底に全力を集中、然る後技術的の協議をせんとの方針だから右原則が容れられずば爾餘の會議は無意義なりとの見解を以てその貫徹に邁進の方針である、尙日本側はあく迄も政治問題の上程を避けて豫備會商の本來の目的海軍問題に終始せんとの決心である

談は愈々本舞臺に上り直ちに相當實質的問題の討議に入るべく右會商の成行は日本の主張の實現如何にも現實の影響を及ぼすものと豫想される、英米兩國の態度は即存條約の存續、比率主義の遵守その他航空母艦存置、潛水艦の廢止及至制限等に關し可成り接近せるものであることは明らかであるが、東西兩洋に跨る土防禦の立場から小艦多數主義を主張すべしと傳へられる英國側と渡洋作戰の立場から大艦巨砲主義を飽く迄固執すべしと傳へられる米國側とは原則的に對立的立場にあり、この兩原則を如何に調和せしめるかは英米間の折衝成否の如何に懸つてゐる

先づ比率主義を撤廢

英米第一回會談
日本案成否に現實的影響

【ロンドン廿七日發國通】英米第一回會談は廿九日開催されるが、英米間の豫備的折衝は既に去る七月には或る程度まで進められて居る又最近兩者間に非公式意見の交換が行はれてゐるから、廿九日の會

北鐵交渉成立後
對ソ親善關係確立
廣田外相の抱有する東亞平和工作

【東京國通】ユレニエフ大使はモスクワ政府の回訓着き次第廣田外相を訪問し誠意を以て北鐵交渉圓滿解決へ努力するものと觀られてゐるので、廣田外相が右會商成立による三國關係の好轉を機として東亞平和の外交工作增進の爲對ソ親善關係の確立へ乘出すべく明年早々具体交渉に入ると見られるが、その成立は東洋平和の促進に影響重大とし各方面で注視してゐる

政民提携
民政は精神的連繫を希望

【東京國通】政民提携の序幕たるべき政民兩黨政策協定委員會は三十日午後六時增田義一氏邸で開催、意思の疎通に努める筈だが民政側では來月初旬山本（條）久原兩氏より交渉あるを豫想して居り、右と同時に總務幹部會を開き方針決定の豫定であるが現在首腦部の意向は政友會の希望に應じて代表委員を選び連繫への具體的取極めを爲すことを避けると共に精神的の連繫より進める事を希望して居り愼重な態度に出でんとしてゐる

國語審議會設置
國語假名使ひ整理

【東京國通】松田文相は文部省内に國語審議會を設置する方針で調査してゐるが右は國語學者を集めて最近亂脈の國語と假名使ひを整理すると共に外國語中で日本語として採用し得る假名採用問題をも審議するものである

大局的見地から愈よ增稅を斷行か
藤井藏相高橋前藏相に諒解を求む

【東京國通】明年度豫算編成に當つて增稅を斷行するや否やまた增稅するとすれば何の程度に行ふかは財界はじめ各方面注視の的となつて居たが藤井藏相は政治、經濟、社會各般の情勢を綜合し大局的見地より日本の財政の將來を達觀しその內容を强化する爲此の際一礎石を築く必要を認め大体斷行の決意を固めるに至り藤井藏相は二十七日午前高橋前藏相を訪問し一時間半に亘つて財界に急激なる變動を與へない範圍內に於て增稅を是とするに至つた所信を披瀝し諒解を求めこれに對し高橋藏相は極めて好意的態度を以て增稅、否增稅何れにせよ國家適切なりと信ずる信念を以て斷行すべきである旨を開陳藏相の意を諒とした、これにより藏相は更に兩三日中の情勢を見極め腹案を練ると共に岡田首相を訪問協議を遂げ首相の同意を得ればこゝに愈々最後の斷案を下して增稅斷行を決定する事にならう

增稅問題は
各方面で賛否兩論

【東京國通】增稅問題は財界に異常な衝動を與へてゐるが大藏省に於ては未だ最後の方針を決定し得ず、歲入歲出豫算の全部を決定する際に決定する事となつてゐるが、來年度豫算に最も巨額の要求を爲してゐる陸海軍農林內務の各省は一般的增稅には反對してゐるが、非常時利得稅の如きものに對しては斷行すべしとの意見有力であり又貴院民政

增稅斷行の空氣濃厚
民政の對豫算編成態度

は增稅論であり政友、國同は餘り歡迎してゐない樣である

【東京國通】民政黨では豫算編成には若槻總裁が從來屢々聲明した通り、增稅斷行を要望する空氣濃厚であるが增稅理由は

一、赤字をこの儘放任すれば惡性のインフレを來す虞れあること

一、金輸禁止以來日本の經濟界の負擔不公平となつてゐるのでこの際これが均衡を圖る上に增稅は必要である

一、陸軍の國防費、海軍の新規要求も或る程度の增稅に依るべし

滿洲の利益擁護で
九ヶ國條約の見解を闡明

九ヶ國條約は日滿の特殊關係に對し種々疑義をはさみ列國は機會ある毎に些細な問題をとらへて日本當局に抗議的態度を示してゐるが、本條約に對する列國の一方的解釋は、滋いては滿洲國の健全なる發展を阻害する虞れあるので、國內に於る指導階級は適當なる機會に於て盟邦日本に意見書を送り滿洲國の利益擁護のため、列國に對しその特殊關係を明確にし且決然たる態度を採らん事を要求せんとしてゐる、即ち之等論者の九ヶ國條約に對する見解を綜合するに

一、聯盟規約、不戰條約（ケロッグパクト）は大して問題とするに足らず唯問題は九ヶ國條約であるが然し之も詳細に檢討すればその存在價値は既に解消した、即ち該條約調印國がソ聯を承認したこと、支那自身がソ聯を承認したこと、該條約締結當時と現狀との間に客觀情勢に大變化を來したこと等によつて該條約は無效に歸したのである、今之を率直に觀察すれば該條約締結國の中七ヶ國とソ聯とが提携してアジアに於けるソ聯の自由進出活動を許容し以て必然的に日本を該條約で縛ることになる、換言すれば該條約が用ひられる現狀に於ては日本は該條約の員に引離つてゐるに反しソ聯と支那とは日本を遣りこめるやう準備することを許容されてゐる

二、自衛權又は自己保存權は國家生存上の第一義的權利

脅威し居るの現狀に鑑み日本が現在以上九ヶ國條約に拘束さるゝは日本の自衛權ゝを睹する結果を招來する事になる從つて日本に九ヶ國條約の條項を遵守するやう强制する事は九ヶ國條約の目的を膺懲する爲ソ聯並ひに支那が軍備を充實したる曉日本を之等兩國の侵略に曝すことにありと見られて居る滿洲國の運命は日本の運命にかゝつてゐる、滿洲國は日本より武力的援助なくも支那に對しては觀念上自國を防禦し得るか如きもソ聯の攻擊より事實上防禦することは能はず又勿論ソ聯と赤化支那との連絡されたる場合之が兩者に太刀打ちする事は出來ぬ、從つてこれが客觀情勢が日本に影響するところは必然的に滿洲國にも影響するは勿論で

于學忠歸北

【天津國通】張學良氏の狀況報告のため赴漢中であつた河北省主席于學忠氏は二十八日午後七時廿分着平北平に於て蔣介石氏に謁後歸津の筈である

意見相違で
シャム國王退位を希望

【バンコック廿七日發國通】シャム國王プラジャディポク陛下は今回同國政府に對し退位せられ度き旨の意向を洩された右御決意の理由は最近國民議會に於る國王の特權問題に就き議會との間に意見の相違を來たされた爲であると觀られてゐる

シャム共和制採用か

【ロンドン廿八日發國通】シャム國王の退位を期して內亂勃發せりとの報頻りで同國內の通信檢閲の嚴重なため眞相は不明であるがシャムは今回の事件に依り王制覆へされて共和制を宣布するに至るであらうとの說が專らである

增稅の範圍は
時局による利得者か

【東京國通】增稅斷行の氣運は別項の如く益々濃厚となつたが、藤井藏相は增稅を斷行するとしても其增稅額は三千萬乃至四千萬程度に局限され[illegible]のではないかと觀られてゐる即ち增稅に依つて直接打擊を受ける者は、紡績人絹を中心とする輸出品工業、軍需品工業、金薬、證券業、土木業者、國策の爲一時を忍ぶは已むを得ないとの立場から、一般的增稅を廻避して、特別利得稅によらんとするもの[illegible]

人事往來

▲中田末吉氏（電々會社[illegible]部長）二十八日來京[illegible]ホテルへ
▲余錦華（福建省顧問）[illegible]
▲甲斐政治氏（民政部[illegible]事處長）二十八日午[illegible]
▲夏紹康氏（北滿特區[illegible]）二十五分着哈市から
▲龍[illegible]亞氏（北滿特區[illegible]院長）同上
▲吉興氏（第二軍管區[illegible]）二十八日午後四時二[illegible]吉林から
▲三浦中佐（奉天憲兵[illegible]）二十八日午後五時二[illegible]奉天から
▲八田嘉明氏（滿鐵副[illegible]）同上
▲岩佐少將（關東憲兵[illegible]）
▲ジョンクランクリンオール[illegible]シュ氏（駐上海米國海軍中尉）二十九日午前七時着大連から同日午前八時三十分發哈市經由米國へ
▲ヤンピクマン氏（ソ聯大連商業支部長）二十九日午前八時三十分發哈市へ
▲馬場中佐（新京憲兵隊長）二十九日午前八時四十分發奉天へ
▲高山勝司氏（新京警察署長）同上
▲閻傳友氏（奉天市長）二十八日午後五時三十分着奉天から、大和ホテル投宿
▲大坪正氏（大連旅館事務所長）二十八日午後五時三十分着大連から、大和ホテル投宿

團体

▲大同セメント會社員十九名二十九日午後四時五十五分着大連から

海外經濟

[illegible]

新京市況

[illegible]

妻京子儀豫而病氣加療中ノ處本日午前六時二十分藥石効ナク遂ニ永眠致シ候間此段謹告仕候
追テ告別式ハ明三十日午前八時神式ヲ以テ自宅ニ於テ執行可仕候
朝日通二一上山醫院
夫 上山源六
親戚總代 鎌田清春
友人總代 柏木寶丸

御會葬御禮
濱明廣
親戚一同

民族による待遇差別は五族協和の精神に背く

三期大同學院卒業生總務廳に抗議

憂慮される今後の事態

拓けゆく滿洲國建設の第一線に勇躍する滿洲國青年官吏養成機關たる大同學院は去る十六日第三期卒業生を世に送り出したが、端しなくも今回の卒業生九十八名によつて總務廳との間に意見の對立が表面化され、重大な事態を釀さんとした、大同學院では去る十六日南嶺同學院において卒業式を擧行すると同時に卒業生の任地並に待遇を發表したがそれによると出身學校及び民族別による色彩濃厚であり、王道樂土と五族協和をもつて建國精神とする滿洲國にして有り得べからざることゝし日、滿、鮮、台、蒙五族よりなる九十八名の卒業生は敢然立つて當局に抗議をなし・人物本位による待遇を要求した、一方任地の決定せる卒業生並に中央において就任した同期生も任地には赴かず、出動を中止し目的の貫徹に邁進、結束を固め一時は第一、第二兩期の先輩を糾合し猛運動を開始せんとするにまで至つたが、先輩及び各方面の勸告により問題を後日に殘して二十八日運動を一時中止して、それぞれ任地に赴いたが、神聖なる學園に捲起された嵐は各方面から憂慮されてゐる

日系官吏方面の徴税漸く良好

公費係大童の努力奏効し

取立も容易くなる

新京地方事務所公費係では公費滯納の整理に終始不撓の努力を傾到して來たが、最近ではその効果が漸次現はれて來たのでホツト一息ついてゐる滯納の大部分は日系官吏方面であり、同係では總動員でこれが督促に當つた結果、從來徴收額僅かに二、三十%に過ぎなかつたのが、最近では七八十%まで漕ぎつけ今一息といふところだが、こゝまでの成績を擧げるまでには鯉沼地方係長、三浦公費主任以下係員の涙ぐましい努力があつた現在附屬地一般の徴收額は九十五%の高率で殆ど滯納はないといつてもよい位であり、一般に較べて日系官吏方面にはまだまだ徴收し得る餘地が十二分に殘されてゐる譯で同係でも今後引續き滯納一掃を目標に努力することになつた

全滿無段者の對抗柔道試合

來月廿三日新京で

第二回全滿無段者團体對抗柔道試合は新京体育聯盟並に滿鐵運動會新京支部主催の下に來月二十三日午前九時から商業學校講堂で開催される、全滿各地から一團体正選手五名補缺一名、ほかに監督一名、各所屬から一團以上參加することになつてゐる

超特急あじあ！明後日から運行

特急券はまだ一枚も賣れぬ

新京驛は客待ち顔

二十八日で最後の試乘を終へた特急あじあ號もいよいよ後三日で正式改正ダイヤによつて連京間を運行するが特急券は二十七日から發賣するはずのところ印刷の誤りで一日遲れて二十八日午前七時の列車で一等券一千五百枚、二等券六千枚、三等券三萬枚總數三萬七千五百枚が本社から廻送され新京驛では準備萬端整つて來客を待つてゐるが內譯は次の通り

三百キロまで、五百キロまで、八百キロまでそれぞれ一等一號から五百號まで、二等一號から二百號まで、三等一號から萬號まで

なほ新京驛で發賣する一列車の發賣數は四平街まで一等五枚、二等八枚、三等二十枚、奉天まで一等十枚、二等三十二枚、大連まで一等十枚、二等三十等六十枚の少數に限られてゐる、豫約は絶對出來ぬので旅客は現金で出札口で求めること、なほ二十九日午前中までに特急券を買ひに來たものは未だ一人もない、なほツーリストビユーロー取扱ひの分は二十九日午前七時着列車で滿鐵本社から四千枚を屆けられたが一等券一號から一千號まで一千枚、二等券一號から一千號まで一千枚、三等券一號から二千號まで二千枚である

北鐵南部線

來月一日から發着時間改正

南滿線、京圖線のダイヤ改正と同時に北鐵南部線でも來月一日から左の通り各列車共新京驛發着時刻表が改正される

上りの部

△第四列車新京發午前九時二十分ハルビン着午後二時五十分

△第十二列車新京發午前十時四十分、ハルビン着午後七時十五分

下りの部

△第三列車ハルビン發午前九時二十五分、新京着午後三時

△第十一列車ハルビン發午前十時二十五分、新京着午後七時二十分

藤影女子佛教青年會

西本願寺で創立

市內祝町西本願寺では現代佛教女性の正しい信仰に基いて女性の德操を涵養し一致協力人生善化の歩を進めることを期して今度藤影女子佛教青年會の創設を計畫し年齡十七八歳以上、三十歳までの會員を募集中で既に三十餘名の應募者があつた、發會式は來月上旬擧行の豫定、希望者は口頭又は電話(三二一一)で西本願寺まで申出でられたいと

我々代表は最善を盡した

佐藤部長昨夜歸京して語る

關東廳警察官巡査を代表し東京に派遣され各要路に陳情をなし二十八日午後七時三十分歸京した佐藤部長は驛頭で左の如く語る

吾々代表十四名は十四日東京着十五日出張所に集合し山本屬官の案內で宮城を遙拜續いて明治神宮、靖國神社を參拜後拓相官邸を訪ひ坪上次官以下勅任、高等官百五十名と會見し今まで拓務省の取つた態度並に巡査代表委員東上の主旨、目的、現地の情況等をこもごもと述べたところ拓務省に非常な衝動を與へた結果拓務省では吾々に感動され拓務省內は一致團結し拓務案貫徹に決定した終つて一行は首相官邸を訪れ同樣善處方を陳情した、十六日陸軍省訪

機構問題に對して意見を話したが双方の意見合致せず物別れとなつた、十七日は臨時閣議が開かれ原案通過と決定したが、自分等は官吏であるため常に自重し反抗的態度をとらず主義主張により進むことにし一行は更に藤沼元警視總監を訪ひ陳情し『關東廳警察官として本問題に就いて立つたことは實に立派な態度である、君等の誠意は報ひられる』と賞讃され代表一行は意を强くし續いて在京各署を訪

問し援助を受けた好意を謝した、十九日は秋田衆議院議長、政友會本部に若宮幹事長、加藤總務外九名を訪ひ同樣陳情し終つて貴族院に石塚榮藏議員を訪ひ陳情し二十日聲明書を發表するとゝもに團体行動を打切つた後自分、原(四平街署)蝶名林(大連)三代表は午前九時から澁谷の頭山滿邸を訪ひ陳情したところ病を押しこゝろよく會見し總ては判つてゐると冒頭し日本の國は神の國であるから神は誠を受入れなさるものである正職が通らないことならば神の國でない必ず神に祈願をかけ誠をもつて國のために盡せと言はれた、二十三日本廳から歸朝命令があつたので引揚げた次第です

日人菓子商に拳銃强盜押入る

【北安鎭國通】當市では未だ曾て匪賊の邦人宅を襲ひたる事はなかつたが去る二十六日午後四時頃市內東端當地駐屯部隊附近に三人組拳銃强盜が菓子商鯊薬屋を襲ひ主人は不在病床にある妻女を脅迫し凄文句を並べ金錢を强要したるも妻女の氣轉により一物もとり得ず何處へか姿を消した、急報により領事館分署では極力犯人嚴探中である

哀れ六日で散つた戀の道行き

僞名投宿中昨夕新京署に

本籍福岡縣山門郡瀨高町、間島延吉縣圖們陽明街西村洋行店員村石正二(二二)は去る二十三日店の金千四百圓を拐帶逃亡し同地のカフエー「小櫻」方女給佐藤フサ子(一八)と戀の道行と洒落込んで二十八日來京、三笠町三丁目杉山旅館に野田俊夫とその妻と僞名して投宿中總領事館警察大谷口刑事によつて逮捕された、身柄は取調べの上間島に送致することゝなつた(寫眞は村石とフサ子)

川久保氏赴任

新京地方事務所土地係に滿九箇年余勤務、同係の生字引としてある意味における名物男だつた川久保武四氏は夫人並に母堂同伴二十九日午前九時發鳩で奉天鐵路總局へ向け赴任したが驛頭には荒木地方事務所長、四戸鄕軍聯合分會長その他數百名の多數に上り、氏の在任中の德が偲ばれてゆかしく、稀に見る盛んなる見送の裡に名殘惜しまれながら出發した

朝鮮人居留民會正副會長來社

新京朝鮮人居留民會では會長並に副會長空席のところこの程會長に金道根氏副會長に林泰普氏就任、兩氏は二十九日挨拶に本社を訪問した

特急あじあけふ奉天へ

見物人で賑ふた新京驛

ビユーローもまだ求めに來た旅客は一人もない

新京鐵道事務所主催の快感列車特急あじあ號新京、奉天間一般市民試乘は既報の通り二十九日午前八時四十分新京驛發奉天に向つた、一般市民側の七十名を始め特に主催者側の招待で試乘した岩佐關東憲兵司令官、佐野關東軍飛行隊司令官、小林駐滿海軍部司令官、馬場新京憲兵隊長、藏民政部大臣、高山新京署長及び芳賀新京鐵道事務所長など百餘名の試乘者を始めての超滿腹の盛況で見物人、見送り人多數に彩られ定時發車した

篠田一郎氏の消費組合講演

地方事務所並に滿鐵社員消費組合主催の下に二十九日午後七時から家事講習所で消費經濟の研究家、篠田一郎氏の講演會を開催演題は「國際消費運動より見たる滿鐵消費組合の地位」一般多數の聽講を歡迎すると

歸連した巡査代表

最高首腦部と會見經過報告

【大連國通】二十八日朝はるぴん丸で歸連した關東廳巡査代表高安巡査部長、蝶名林、小林兩巡査は直ちに旅順に赴き上京中の活動經過を統制委員に報告するところあつたがこれによつて警部及び巡査代表は最高首腦部と今後の對策方針につき連絡打合せを行つた結果、自分等の進退に就いてはあく迄大場警務局長と同一にすべきを決定、局長の辭意翻意なき以上は斷じて留任せずとし夫々その旨統制委員會より指令を發したが、關係當局に對し意思表示を行ふ筈である

殺人未遂でけふ檢事局へ

梅ケ枝町の姦婦斬り事件

既報、姦夫姦婦に成敗の刃を振ひ血の慘劇を生んだ梅ケ枝町三丁目十六番地刀劍製作商秦大川(三五)は目下新京署司法係で倉田司法主任が嚴密に亘つて取調べたところ被疑者秦は和歌山縣新宮で園藝を營んでゐたが昭和二年平瀨操(二八)と兩親の許を得て結婚し同地で稀に見る模範青年として表彰され一男一女を擧げ生活を營んでゐたが妻操が附近の若者某と密通しドロンをきめこんだが子供可愛さから離別することも出來ず本年三月來京し前記場所で刀劍商を營んだが四ケ月前隣家うぐゐす亭雇女的場エツ子(二一)が神經痛で苦んでゐる際秦が見てやると稱し手足に觸れたのを宋が發見し妻操に告げ以來家庭內に不和を生じてゐたが同日朝も同樣口論を初め秦は妻と宋が關係があると思ひ亂暴中うぐゐす亭雇女並宋を呼び寄せ問答を初めたところ宋があることないことを妻に告げてゐたことが判明し秦は憤激し側にあつた新軍刀を取り傷害を負はしたもので事件は殺人未遂とし一件書類とゝもに身柄を二十九日新京總領事館檢事局に送局した

外蒙要所は赤軍で配備

對滿洲國境への國防完璧

赤露の勢力圈內に收められて近來全くソヴエート化されてゐる外蒙狀況の片鱗はしばしば紹介されてゐるが、最近確實なる筋へ達した情報によれば、滿洲國に接する國境方面の監視防備狀況並に外蒙內の赤軍配備地點等は左の如くなつてをり、國境監視所はケルレン河以北の國境線に沿ふて左の八個所に設置されてゐる

一、ホルホルイ監視所(ケルレン河流域)

二、[illegible]監視所(滿洲里國境より十露里)

三、アブダル監視所(蒙古監視兵十名)

四、シャルタ監視所(同)

五、ゲルタ監視所(同)

六、マンダヅイ監視所(同)

七、ブロノール監視所(監視兵卅六名)

八、エレンサバ監視所(監視兵十名)

右の中エレンサバ監視所は國境線近くに設けられてゐるが他は總て地形、飲料水等の關係から概して國境線より三、四十露里に位置してゐる、國境の監視警備狀況は晝間は步哨兵一名、夜間は兵士二名宛が騎馬巡察してゐる外、四騎馬兵の巡察隊が監視聯絡に當つてゐる、外蒙領內各地に配置された赤軍勢力は左表の如し、

一、ウランバートル(庫倫)蒙古赤軍一ケ軍團(一軍團は三ケ師團よりなる)

二、バイントーメン、第五、第七各聯隊騎兵約千、山砲六門、野砲二門

三、ハン、ヘンテイ、蒙古兵約五〇〇

四、タムスイク、ブラーク、蒙古兵約六〇〇

この他ケルレン河南岸及びユクヂル廟にも若干の駐屯部隊が常置されて國防の完璧を期してゐる

上山源六氏夫人

朝日通り上山醫院主源六氏妻女京子さんは産後の日立思はしからず久しく自宅治療中であつたが夫君の治療も遂に及ばず二十九日午前六時二十分長逝された享年未だ二十四才葬儀は三十日午前八時神式を以て自宅に於て執行の筈

けふの銀相場

金票對國幣	一二三四〇
金票對鈔票	一二三四五〇
國幣對鈔票	九〇四七五
現大洋對鈔票	九六四二〇

仙人掌

橋東花街料亭すみれの或夜、湯豆腐の鍋をかこんで寛いだ一席、主客あはせて八人、お客さんの一人、丸々と肥へた眼鏡の人、しきりに席に侍した妓に新京の發展をたゝへ、花街の繁昌をきゝ、何が一番儲かるだらうといふ話から小川席のメ太姐さん▲橋東花街の券番制度の內地のそれと異ることから、税金の安いことから滔々と辯じ一座を傾聽せしめた揚句、まアお始めになるんなら酌婦專門の方がいゝですよとの結論▲どうやら聽かされてゐる眼鏡の旦さん料理屋のオトウさんたらんとするものとメ太姐さん鑑定をつけたものらしい▲日本新聞廣告界の大御所といはれる瀨戸保太郎さんその一擧一動が斯界の親聽を惹くといふ人の新京に着いた第一夜のことです

三投手空し

早大勝つ、六對三

【東京國通】物凄い人氣のうちに二十八日午後一時半開始された早慶決勝戰―慶軍先づ一回裏で敵失により早くも三點を先取、優勢を思はせたが其後得點なく、早大は四回表で集中安打を放ち慶軍土井投手續いて代る岸本投手を完全に打ちのめして一擧四點を擧げ更に八回表で早大小島の見事な本壘打で二點を擧げ遂に六對三のスコアで早大快勝 閉戰三時五十五分

バツテリー 慶應 土井岸本、三宅 早大 若原―[illegible]

大學野球終る

【東京國通】大學野球リーグ戰も廿八日の早慶戰で今季を終了、法政の優勝、早明は同率で二位、帝大六位、立教は四位、慶大五位の順となつた、最優秀打者は早大の小島選手で三割六分二厘の同率であつたが最打數で小島三十一、山下二十九で小島選手が名譽を獲得した

かくて本年度リーグ戰の覇者法政軍主將に優勝旗並に[illegible]政盃が授與され今シーズンの幕を閉ぢた

新版 江戸八景

（新興上映）　行友李風氏外四氏作　鏑木清方・平他二氏畫

旗本くづれ　一九

二〇六

瀧川駿

十七里の街（二）

行田忍の城下から、武州四方まで十七里。——

其間は俗に謂ふ武州の松山街道。

網の險しい事は、言葉の外で、街道らしいものを辿つて行くと云つた方が當つてゐるかも知れない。

その街道には、山賊とまで行かないが、惡黨が網をはつてゐて、男でも一人旅は物騷だつた。

その道を、降つても照つても、一日に一度往復する牛方。——背の高いでつぷりと肥つた、仁王さまの化身のやうな男だ。だが、顏は子供のやうに穩かでやさしい。

——年齡は幾つだか、ちよツと見當が附きかねる。——

朝の四つに行田を出て、晩の五つには行田に戻る、稀の伴太と云はれてゐる馬鹿正直と云ふのか、力量は俗に云ふ馬鹿力で、八十貫の力石を樂々と抱き上げる、驚嘆すべき智慧の廻りかねる變り者。

物はつるつるてんの尻切もの、髮はこの年で合總。——年ン中にこにことこついてゐるお目出度屋だ。

牛の背に米だの味噌、醬油を着けて、四方の立て場へ運ひ。歸りには、藺、絲、織物を積む。——途中に惡漢が網を張つてゐるが、不思議とこの男には手を附けやうとしない。これがこの男の仁徳だとも云へよう……。

この伴太が、今日は不思議にも何日もと違つたものを牛の背に積んでゐる。それは荷物と違つて人間だ。それも水々しい三十女で、痩せた姐御風だ。お玉だつた。

「姐御、今日中四方まで行きたいんで……」

「どうしても。」

牛は何日もより足がおそい——色艶を失つた枯野原の靜寂□のたりのたり——。

その昔、日本武尊が東征された時、四方を望まれた。

と傳へる上下四里の杳眼路。——名もなき朝日がまぶしいほどだ。——野末の彼方にわたる、上州、秩父の山々の頂きはまつ白だ。

「姐御、牛の背は暖かんべえ」

と云ふ本人の伴太は、六尺一本に尻切れの布子だ。

「なアに暖かないよ。——暖いのはお前さんの方だらう。」

この女も氣が勝つてゐるらしい。身の先きをまつ赤にして。——でも一と通りの旅の裝ひだから左程でもないかも知れない——

「空ッ風は關東の名物だからの姐御……。」

何所で覺へたか、伴太としては出來過ぎだ。

「姐御、——腹が減つたんべ。

朝が早かつたでなう。——三里の地藏さままで行つたら、辨當をつかふべえよ。」

伴太は、手綱をとつて、何時になく嬉しそうだ。牛は鳴きもせず笑ひもやらずのたりのたり。

お玉は、秩父の山奥下吉田村のお袋に、一と目逢ひに行くと云つた次郎太に、も一と目逢つて、やさしい言葉の一つも掛けてもらひたさに、不義とはしりながら、夫の初五郎の眼を忍んで、十七里の旅をしてゐるのだ。

「姐御、これが三里の地藏さんだよ。辨當にしべえ。」

伴太は、牛を樹の根元に繋いで

「われも辨當にしろ。」

と、牛に飼料を與つた。

お玉は牛の背から下りたが、別に辨當を使ほうとしない。——

「姐御、お前さんは辨當を喰はねえだかね。」

と、訝しそうに、伴太は辨當を頰ばりながらお玉を見上げた。

秩父名高いの野猿が、何時の間にか二人を取卷いた。

火曜　甲戌　赤口　建　室宿

十月三十日　舊九月二十二日

●一白の人　物事に迷ふ時は欺かれて損失することあり　甲と乙と亥が吉

●二黑の人　人には係はらず身の廻りを處理するが安全　丙と丑と寅が吉

●三碧の人　決心附きても直進は誤多し熟慮反復を要す　乙と丙と丁が吉

●四綠の人　進退度を過ごさず成行に任せて進むが吉し　甲と乙と丁が吉

●五黃の人　衆人の尊敬ありとも之に甘んぜず謙讓せよ　申と艮と寅が吉

●六白の人　氣運開通の日計畫徐ろに實行すれば發達す　壬と子と癸が吉

●七赤の人　冗談より感情を傷ふことあり口を愼むべし　庚と癸と寅が吉

●八白の人　自ら死地に陷るが如き日本業に出精せば吉　辛と丑と寅が吉

●九紫の人　空想に慾りて實現に乏し又華美を愼むべし　巳と丙と丁が吉

大阪商船出帆

門司、神戸（大阪行）

×印二三等船客設備船　▲印廣島寄港

（午前十時大連出帆）

うらる丸　十月三十日
はるびん丸　十月卅一日
扶桑丸　十一月一日
×ぱいかる丸(?)　十一月二日
香港丸　十一月三日
×ばいかる丸　十一月五日
×たこま丸　十一月七日
うすりい丸　十一月八日
▲亞米利加丸　十一月九日

切符發賣所

滿鐵沿線主要各驛及各地ジヤパンツーリストビユーロー

一案内所

船車連絡切符（往復切符は汽車二割引、汽船一割引、通用期間二ケ月）

大連、門司、神戸間乘船切符（往復切符は復路運賃二割引通用期間三ケ月）

專屬荷扱所

各地國際運輸會社支店

大阪商船株式會社

大連支店電話四一三七番

奉天出張所電話四〇八九番

新京出張所電話二二一六番

新京より京圖線ヲ通ジテ日本ニ行ク最捷路

	滿洲行		日本行	
敦賀	毎二の日 午二時發		毎六の日 午三時着	
清津	毎の前七時着 三日 前十時發		毎の前十時着 八日 后七時發	
羅津	毎の午三時半着 三日 午四時發		毎の后六時着 八日 后九時發	
雄基	毎三の日 午六時着		毎六の日 前八時着	
浦汐				
日鮮滿連絡船	滿洲丸		天草丸	
浦汐			毎〇の日 后三時發	
雄基	毎六の日 前九時發		毎の木明着 二日 前九時發	
清津	毎六の日 后四時發		毎の午二時着 一日 后七時發	
敦賀	毎八の日 前八時着		毎二の日 后三時着	

北日本汽船株式會社　青木雄基羅津代理店　國際運輸株式會社支店

南四四六　新京社

極寒零下今や近し

愛兒健康法第一課に曰く！

愛兒の健康に最も必要なるは睡眠なり此の睡眠を得るには重くて不經濟な棉蒲團よりも輕るへて暖かく寢心地よき『愛華の羽根ぶとんで』愛兒の睡眠を怠るべからず

愛華洋行支店

新京百貨店羽根布團部

電話三一六一番　五三七二番

型新行流

婦人帽子

タシマヒ揃取山澤

外ニ………

帽ーレベ用人婦

子帽供小女男

帽ーレベ用供小女男

帽ンヤチ正糸毛

帽寒防糸毛供小

帽ービベ

和洋百貨　新京日本橋通三五

金泰洋行

電　二一五九　二三八八　四九七二

酒ハ專門店ニ

黑松白鹿

菊正宗

其他豐富ニ揃ツテ居リマス

米と酒　ダイヤ街

西村洋行

電二〇一・五四五六

お買物上手は專門店で……

先づ毛糸なら……大連スドウ

◎品質と色合　皆樣から御好評を頂いております

◎お値段は　どこよりも安いのが專門店の誇りでございます

既に本年の新柄、色彩、細毛糸から太毛糸まで取揃へました（全部六百余色）ゼヒ一度見本を御覽下さい（見本送呈）

スドウ毛糸專門店　大連大山通（三越前）

建築材料運搬
引越荷造運搬
重量品運搬

其他一般運送は迅速叮寧且料金低廉をモツトーとする弊店を御利用願ひます
多少に不拘御電話次第參上いたします

滿洲運輸公司支店

三笠町四丁目十五
電話二七二六番

本店　奉天宮島町一一
支店　錦州、朝陽、凌源

內科、小兒科

肥後醫院

院長　肥後弘子

ダイヤ街永樂町二丁目一四　朝鮮人普通學校ノ西隣

電話五七〇九番

不銹拍車各種鞭

日本刀、各種軍刀指揮刀研磨、外裝白鞘、柄捲手入具、附屬品專籍番附一般軍需品及警察用品類竹刀木刀木銃、柔道衣、擊劍道具、銃劍術防具

井上刀劍店

新京室町小學校前　電話三二〇三

疊の御用命は

電話五三四六番へ

御下命下されば直に參上

尾上町五丁目

龜岡疊店

電話五三四六番

疊

營業品目

表替　裏新　表上　吳座　敷疊

新入荷

◆バラスズ子
◆アミ鹽辛
◆イカ鹽辛
◆新數子
◆明太子

市場

日華洋行

電三三四三番

浅野酒店新京支店

新京東二條通り

電話二六八番

九十九

お買ください　高くもなし安くもなし

（御報參上）

時計貴金屬修理
金銀地金賣買

三光堂

新京入船町二ノ七
電話五五七三番

拾壹月新譜發賣

コロムビア傑作流行歌「曠野を行く」

東一條通

日信洋行

電話二一六三番

明朗と清新な

スワン美粧院

新京大和通（八島橋角）

洋服の御用は

在荷豐富

高級洋服既製

安價提供

御好評の各地流質品を引受け取揃へ申候

新京一の狹小なる店是非御一覽願ひます

金城洋行

祝町二丁目一三

本店　京城

支店出張所及派出所

內地　東京、大阪、大阪西區、神戸、下關

朝鮮　釜山、大邱、木浦、群山、仁川、平壤、鎭南浦、元山、淸津、雄基

滿洲　大連、旅順、營口、遼陽、奉天、奉天小西關、錦州、赤峰、承德、鐵嶺、開原、四平街、哈爾賓、傅家甸、齊々哈爾、海拉爾、安東縣、龍井村、圖們

朝鮮銀行新京支店

日本銀行代理店

電話三六一六番　三八九番

ゴム印　印章ハ

新京吉野町一

房印堂古文

電話3145番……

內科
小兒科
產婦人科

入院往診隨意

日曜祭日午後休診

善生堂醫院

吉野町三丁目紀念館前　電話三一七一番

院長　河野五百里

醫學士　宮内嘉一郎

產婦人科擔任　免許産婆　加賀田ヤエ　吉井サミ

印刷の御用は

電話三八三四番へ　三八二三番へ

日本橋通七四

合資會社　雙發洋行

四十人様迄での御宴會も御相談に應じます

おちついた御座敷　家族的で高尚な

食道樂

朝鮮

入船町二ノ一七

幸樂

電二六六一番

御不用品買入は

新古世帶道具販賣

祝町三丁目新京キネマ前

鉄屋商店

電話三八四三番　取次御電話次第直チニ參上

月刊雜誌
文房具
事務用品
和洋紙

新京吉野町銀座街

ミツワ書店

電話三三三一番

表替裏替

迅速叮嚀

疊

新京疊店

鵜殿新十郎

東一條通消防隊前　電話三四四〇番

綿のお手入時

▼打直は迅速
▼受渡貫目は正しい

新綿も各種豐富に取揃へてあります

新京東公園裏通

中村製綿所

電話二一六一番

新京日日新聞
朝刊
本紙夕刊共八頁
本紙定價 一部五錢 一ヶ月一圓
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話三二五三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越内之介

英、米正式會商に先立ち 第二次日米會談

米代表が具体的説明を希望 我代表技術的説明

【ロンドン廿八日發國通】米國代表部は廿九日午後三時半から英國政府代表との正式會見に於て、日本政府の海軍案に就き協議を遂げる事となつて居たが、首席代表デヴイス氏は特に英國政府との會談に先立ち、日本代表部から正式に軍縮新方式案の具体的細目説明を聽取したい希望を通告して來たので、日本代表部では右要請に應じ廿九日午前米國代表と第二次會商を遂げる事に決した、軍縮新方式案の基準は既に第一次會商で通達して居り具体的細目に就ても松平デヴイス兩代表の所謂ゴルフ會にも相當打解けた話合を遂げてゐるが第二次會談では特に海軍力保有量共通最大限並に各艦種に亙り山本代表から技術的説明を與へるものとみられる、出席者は日米第一次會談と同樣の顔觸れと觀られるが日本政府の思切つた提案に對し米代表部の專門委員には相當反對意見が强く、具體的數字を示さないのは不誠意の證據だ等と放言してゐる位であるから、第二次會談ではスタンドレー顧問その他から相當辛辣な質疑が出るものと豫想される、尚日米第二次會談を前に松平代表は廿八日山本代表その他と晩餐を共にし廿七日のデヴイス代表との會見經過を報告 對策に關き種々協議を遂げた

海軍大異動につき 大角海相内奏

【東京國通】大角海相は廿九日午前十時參内 天皇陛下に拜謁仰付られ本年度進級會議に於て決定せる海軍大異動に就いて内奏御裁可を仰ぎ種々御下問に奉答し、十時半御前を退下した、右進級異動は十一月十五日附を以て發令される筈である

コース決定の 英米第一次豫備會談

【ロンドン廿八日發國通】豫備會談開始以來日本案阻止を目標とする英米共同戰線説が盛んに流布されて居る一方米國が再度の日英會談並に廿六日の專門家會議で日英の接近を氣に病んで居るのも事實であるが、英國の此外交的曖昧さは廿九日の英米第一次豫備會談を楔機として多少とも具体的な姿を執つて現れるものと期待される、一般の觀測では米國側も出來る限り日本との正面衝突を避け、外交的折衝によつて何とか局面の打開を圖るものと觀られ其間に在つてマクドナルド首相は「オネストブローカー」として得意の會議外交を以て日米間の橋渡しを試るものと信ぜられる、とまれ廿九日の英米會談は本格的外交戰のスタートを切る重要會商で豫備會談のコースを決定する分れ目と目されて居る

ソ聯政府が五年計畫て 全國宗教を撲滅

【ハルビン國通】何んでもかんでも五ケ年計畫で押通すソ聯では今度また宗教撲滅運動の五ケ年計畫を樹てゝゐる、それに依ると來る一九三五年のメーデー迄に地球の六分の一を占める廣汎なソ聯領土内の教會と牧師を一つ殘らず撲滅すると云ふのだ相である

金融合作社の新設準備委員

新に十二名各縣へ赴任

本年度より全滿に亙り新設される庶民金融機關金融合作社の新理事廿三名は過般夫々任地に出發、設立準備工作に努力してゐるが、九月末朝鮮より招聘された理事候補者十二名は丁度一ヶ月滯京財政部に於て諸般の講習指令を受け、任地決定を見て二十八日新京發夫々赴任した、之等新設合作社準備委員は各省公署に一應立寄つて後指定各縣に赴き縣當局と合議の上愈々合作社新設準備にかゝり設立と同時に理事に就任する事となつてゐる、今回の新任地左の如し

△奉天省—海城、西豐、新民、鳳城、西安、東豐
△吉林省—磐石、樺甸、雙城
△黑龍江省—呼蘭、拜泉、蘭西

海軍第三回論功行賞

【東京國通】昭和六年乃至九年事件海軍第三回の論功行賞は廿九日御裁可を經て午前十一時發表された、今回の分は事變當時出征したる軍人中昭和八年四月一日以降本年四月二十九日迄の死歿、離現役等合計七千七百四十名に對するもので、内三等機關兵曹渡部一雄氏は上海陸戰隊員として開北戰鬪に從ひ決死隊となつて拔群の功を樹て特に殊勳甲に優賞せられて功六級金鵄勳章下賜の光榮に浴した

省公署官制 制定の經緯（二）

遠藤總務廳長放送

又省の行政區劃としても尨大に過ぎ、中間機關としての機能を充分に發揮することが出來ない實情にあつたのであります、即ち省内僻遠の縣と省公署所在地との連絡に十日乃至二十日を要し中心地附近並に鐵道沿線各縣を除くの外は指導監督も行屆かず中間機關としての使命を充分に遂行することが至難であつたのであります、故に新行政區劃は現在に於ける交通、通信施設並に近く建設さるべき交通、通信施設を參酌し

△各省の行政區劃が相互に均衡を得ること
△自然の地理及歴史の沿革に適合すること
△交通、經濟其他の關係に於て最も適當なる行政の中心都市を存有するを得ること
△中間行政機關としての充分なる機能を發揮し得べき組織形態を具有せしむる爲には相當の地域を管轄せしむる必要あること
△治安及國防上適當なる區域に配備せられたる軍事關係機關との連絡に便なるを得ること
△所管區域内の各縣の事務上及人事上の連絡統制を計るに便宜なること

等を改正の趣旨として、前述の十個省に劃分し、省公署所在地を該省の中心都市たる奉天、吉林、哈爾濱、齊々哈爾、錦州、安東、承德、佳木斯、延吉、黑河に設くることにしたのであります、右の如き純正なる趣旨による此の省區劃の改正は、又東三省時代からの舊弊と情實とに依つて羈絆せられたる、舊軍閥の敢行し能はざりしところを、鬱勃たる新興の意氣に燃ゆる我が帝國に於ては、堂々たるこの建國精神により斷行致したものであります、次に新省公署の組織及權限に就てその改正の趣旨をお話し致します

建國直後組織致しました省公署は、國家創草の際であつたため、充分なる檢討改革をなすの暇なく、舊軍閥の餘弊を餘儀なくされて居り官制上に於てもその所管事務の範圍は大路の規定はされてゐましたが、何分中央政府も亦諸般の政務輻輳して居たため、中央政府よりの權限の委任範圍等は頗る明瞭を缺くものがあり、爲に省公署は中央政府と縣公署との中間に在つて、充分その機能を發揮することが出來ずにゐたのでありました、右の如くでありましたので、省の行政區劃の改正と共に時代の進展に伴ふ省公署の組織、權限に關する新なる定めをなすのは當然であつたのであります、しかし舊省公署の組織を急激に變更することは徒らに人心を刺戟し却つてその趣旨に添はぬ結果を導くことになりますので、細心の注意を拂ひ又從來の風習にして、尊重致すべきものは、充分之を新省公署の組織、權限中に織込んだ次第であります、即ち組織、權限改正の趣旨は大要次の要領を以てしたのであります

△新行政區劃の管轄官署は「省公署」なる舊名を、その長官は「省長」なる舊稱を襲用すること
△新省公署の組織に就ては急激なる變更を生ずるを避け且各地方の情形に適切なる機構を有せしむること
△中央及地方の相互の連絡を計り上意下達、下意上達の途を講じ殊に地方事情の把握を期する機能を持つこと
△省公署内各廳間の統制を計るに便宜なる組織を加味すること
△中央政府に對する隸屬關係を改め事務の連絡統制に資すること
△建國以來の經驗及時代の進運に鑑み、中央政府の所管すべき事務と地方行政機關の所管すべき事務とを明確に分別すること
△省長の權限を明確にし、中間機關として充分なる機能を發揮せしむること（續く）

英東洋艦隊 秦皇島沖に

開欒炭坑罷業鎭壓のため

北支開欒炭坑の工人罷業がしばしば繰返へされて居た事は周知の事實であるが權威ある筋に達した情報に依れば英國東洋艦隊に所屬する巡洋艦メダウエイ號（砲十門乘組員一千名）は最近又復同炭坑に不穩の空氣ありとし萬一に備へんが爲めと稱しPE號以下八隻の潜水艦を率いて威海衞を拔錨、去る十九日以來秦皇島沖に碇泊警戒中である

增税意見は白紙 臨議で信念表明

藏相增税の決定説を否認 部分的な增税か

【東京國通】藤井藏相は廿九日大藏省記者團との會見に於て增税問題に就ては色々と傳へられてゐるが自分の意見は未だ白紙であつて孰れとも言ふ事が出來ない、若し之を斷行する決意をすれば岡田首相にも會はなければならないと同時に臨時議會に於ては此問題に對する私の信念を表明する事となるだらうが自分の考へは未だ決定してゐないのは事實であると語つたが、陸海軍及び民政黨、貴族院方面では增税論强硬に行はれて居り財源難の實情より見て部分的增税即ち非常時利得税の如きものを設置する事は已むを得ないと藤井藏相も決意するに至つたものと觀られてゐるが、卅日の閣議前後に於て岡田首相と會見し財源關係を報告、場合に依つては部分的增税已むを得ない旨を述べ諒解を求める事とならう

岩佐司令官 大連着

【大連國通】關東憲兵隊司令官岩佐少將は卅日旅順に於て行はれる憲兵教習所卒業式に參列の爲、廿九日午後五時十分大連驛着試運轉アジアに便乘來連、星乃家に入つた

國際的交驩裡に 赤十字國際會議閉會

【東京國通】世界七十七ケ國の代表三百余名を集めて、去る廿日から芝公園日本赤十字社本部に於て行はれた第十五回赤十字國際會議閉會式は、廿九日午前開催、スペイン代表から、次會一九三八年の國際會議をマドリッドで開催されたい旨を提議して、滿場拍手裡にこれを可決、次いで德川議長より去る廿六日 皇后陛下 皇太后陛下より昭憲皇太后基金の中に加へらるべく、更に十萬圓を御下賜 あらせられたる旨を報告、次いでファーブル首席代表より御下賜金に對して深甚なる謝意を表し奉り、次いで聯盟理事長ペイン氏より赤十字聯盟を代表する謝辭あつて閉會式に移り、先づドイツ代表ゴータ大公は日本及び日本赤十字社の、國際會議に對する懇切にして熱心なる設備と努力に對して深厚なる感謝の意を表する旨を演説し、これに次いで米國、シャム、印度、ソヴエート、ニュージランド等の各國代表交々起つて演説、國際的交驩裡にこの東洋初めての赤十字國際會議の幕を下した

川島公使着齊

（チチハル國通）北滿地方視察中の川島公使は廿九日午前十一時半着飛行機にて來齊した

サ商務參事官 經濟狀況視察

東京英國大使館商務參事官サンソム氏は、廿九日東京發朝鮮經由滿洲視察の途に上るが同氏は英國產業視察團の來滿により、英國財界の注目の的となつてゐる滿洲國の經濟の實狀を、視察せんとするもので、その來滿は各方面より注目されて居る

洪財政部次長 歸京の途に

【チチハル國通】在齊財政部管下各機關視察中であつた洪財政部次長は視察を終へ二十九日正午發飛行機にて歸京の途に就いた

久原山本兩氏 顧問を招待

【東京國通】久原、山本（悌）兩氏は政民連繫準備工作として黨内の足固めに長老及び總務と會見を行つたが、今明日は政友顧問を二分して正午芝の紅葉館に招待して連繫の趣旨を説明して諒解を求め、尚顧問より隔意なき意見を求めることゝなつた

各省猛烈に 豫算の復活を要求

紛糾を豫想さる豫算閣議

【東京國通】昭和十年度豫算を編成すべき大藏省々議は目下開會中であり、本月卅一日を以て終了する筈であるが政府としては之が計數整理並に印刷を督勵し、出來得れば來月五日より連日に亙つて豫算閣議を開き討議せんとの意向を有してゐる、而して歳入見積十四億二千萬圓、歳出查定額十九億九千五百萬圓の差額約六億圓に近い補塡は之を公債によるか、增税によるか將又一部增税に依るかは兩三日中に藤井藏相の裁斷に依つて決せられるが、農林、内務を始め各省よりの猛烈なる復活要求に依つて財政の整調を圖らんとする藤井藏相の裁斷にも相當の變更あるべく、殊に國防費に關しては林陸相、大角海相より强硬なる復活要求があるは必然で豫算閣議に於ては昨年以上の紛糾を見るは免れず從つて政府としては十一月十日より開始される陸軍大演習迄に一段落を告げんとの希望を有してゐるが、之は到底困難と觀られ結局豫算閣議は二十日定例閣議以降に持越されるものと觀られてゐる

六、七億圓！ 明年も赤字公債

【東京國通】今日までの主計局の查定狀況と大藏省豫算省議の審議經過に徵するに明年度も本年度と同樣六億圓乃至七億圓程度の赤字公債發行は避けられぬ情勢にあることは明瞭である、卽ち其の論據として主なる理由は左の如くである

一、大藏省の歳入見積りによれば一億圓餘りの自然增收を見込んで普通歳入總額十四億二千萬圓程度に見積つてゐるが嚴重な查定に基く歳出豫算總額を廿億圓見當に壓へても差引五億八千萬圓程度の公債發行額は明かである
一、藤井藏相が假に明年度より增税斷行を決定しても增税により捻出し得る財源は到底一億圓にも及ぶまい
一、陸海軍の國防豫算を筆頭として内務、農林等の農村救濟豫算は到底大藏當初の嚴重な查定を以て圓滿に解決し得る筈はなく普通額要求で相當膨脹するであらう
一、災害救濟、在滿機構改革問題等の爲臨時議會提出の本年度追加豫算で其財源として當然公債發行の增加を見るべきこと

近藤公司へ 匪賊が又も脅迫狀

【ハルビン國通】匪首馬占山及び五勝の名の冠した賊團は北鐵東部線ヤーブロニヤ驛附近にある近藤林業公司及び同自警團長宛に又復凄文句を並べた脅迫狀を寄せて來た卽ち「綿入服五千枚毛皮防寒帽五千個、防寒靴五千足、防寒外套五千枚、食鹽、麥粉、油五千四百プード等を一月内に指定の場所に持參せざる時は大擧して林區を襲擊し徹底的にあらしまくり再起不可能に陷らしむべし」と云ふ内容のものである

青郷屯に匪賊三百 安達より討伐隊出動

【ハルビン國通】去る二十七日北鐵西部線安達の西北方八滿里青郷屯に約三百の匪賊が襲來したので住民は戰々兢々として居るが安達の第十二旅司令部は討伐に出動命令を發した

匪賊工夫を拉致

【ハルビン國通】匪賊約百名は廿九日午前六時頃北鐵東部線穆稜下城子驛間に襲來し、線路工事の工夫團を襲擊、一名を射殺、數名を拉致逃走した

偶語

來京した日本廣告界の權威瀬戸保太郎氏が新京の將來は洋々、内地人の進出は必然だ、といふのは吾人も同感だ、今後三年五年の後にはすつかり見變へるばかりにならうこと必定だ▼たゞどの程度の發展を遂げるかは時日が經過して見ねばはつきりした答へは出來ない、たゞ滿洲國の發展につれて國都新京の將來はますます有望であらうといふことだけは言へる▼この點について肝腎の新京人は寧ろ無關心のやうだとは瀬戸さんの話だが燈台下暗しといふことがあるこの言葉は吾々新京人としてよく味はつて聞いて置く必要があらうと思ふ▼榮養胃腸劑若素が新京を中心に活躍する既に相當に進出の氣運に向つてゐるやうだから、このうへ工場を設置し本腰をきめてかゝればその躍進は大いに見るべきものがあらう▼民族による待遇差別は五族協和の精神に背くと、大同學院の卒業生が總務廳へ抗議した、その内容の如何は深く知らないから、こゝに批判の限りではないが▼人物本位による待遇なら當然要求してよい、情實因緣にからむ人事行政はこの際斷然排擊すべきで、滿洲國方面にそうした兎かくの噂あるを聞いて吾人はくれぐれも遺憾に思ふ

天氣 南西の風晴一時曇
氣温 最高一三度一 最低零度七
日出 六時一三分
日入 後四時三三分
月出 後一〇時四三分
月入 後零時五三分

森林事務所 十一月一日執務開始

國有林の濫伐保護並に森林資源開發のため實業部に於て敦化、蛟河、延吉、五常、北安鎭の五森林事務所の外に設立計畫中の安東、通化、朝陽鎭、撫松、安圖、琿春、穆稜、寧安、依蘭、通河、湯原、綏化、嫩江、黑河の出張所は人事及び設備も既に整つたので愈々十一月一日より夫々事務を開始することになつた

東邊道討伐 着々奏効

【奉天國通】東邊道の匪賊討伐に依り治安工作着々奏効しつゝある折、柳河縣に根據を有して居た東北抗日救國軍司令青山好及び四海山は部下百名と共に先般三源衷守備隊長に歸順の意を表明したが、これに引續き興京方面に蟠居する匪首蘇子餘も歸順の意を表明して居り首腦部の歸順轉向に部下匪も昔日の反滿抗日思想を捨て續々歸農するものと觀られて居る

八田副總裁 卅一日迄滯京

八田滿鐵副總裁、石本同總務部長、林同庶務課長の一行は弘報委員會に出席のため二十八日超特急アジア號にて來京石本、林兩氏は二十九日午後四時三十分新京發で歸任、八田副總裁は三十一日まで滯在の豫定

此の暴狀をなんとみる
滿洲國高官連の官有自動車亂用
每夜大料亭前はこれらの自動車で所せきまでにならべらる
官紀弛緩の聲漸く起る

內に外に深み行く非常時局を控へ滿洲國政府高官の私生活にわたつて巷間兎かくの噂が傳へられ憂慮されてゐる折柄最近官有自動車の使用問題をめぐつて輿論の峻嚴なる批判が表面化せんとしてゐる、景氣のバロメーターといはれる國都の花柳界は世界的恐慌を尻目にかけ依然として滿洲景氣を誇つて居り、而も數字はこの限りなき殷賑の大きなパーセンテージが建設過渡期の滿洲國要路の人々によつて占められてゐることを物語つてゐる、これに對する識者の見解を聽くに

建國の犧牲となつた幾多の尊き生命と明日の建設に新らしい希望に燃えつゝある三千萬民衆及び更生の道を滿洲國に求め絶大な期待をもつて滿洲建設を待望しつゝある內地の同胞を思へば如何なる理由を以てしても決して歡迎すべきことでない、而も明るい政治を目指して邁進する新興國に先年日本政界を腐敗せしめた○○政治が再生されるとするならば、痛烈にこれを排擊しなければならない

と云ふにあり、かゝる事態によつて招來された現象こそ官有自動車の濫用であつて每夜××部、××局等々の官有自動車が大料亭の前に所狹きまでに並べられ新京名物の一つにもならうとしてゐるが、これに對し輿論は嚴肅なる痛擊を加へんとするに至つたのである、交通妨害もさることゝ乍ら、料亭の前にズラリと並んだ官有自動車の姿は非常時とは全く緣遠い風景である、尊い同胞の流血と巨額の投資によつて生れた滿洲國に一億二千萬の日滿兩國民が要望するものはもつともつと緊張した建國精神であつてかゝる弛緩空氣に對し民衆は猛省を促すべく立たんとしてゐるやうである

海員組合の商船抗爭再燃
各地出航船に突如停船命令

【大連國通】日本海員組合對大阪商船の抗爭は一時小康を得てゐたが、商船の新堀監督が新井德次一派を利用して過般組合が獲得した待遇改善を蹂躙し反組合運動と共に船內に於ける賃金制度を擁護せんとする運動が表面化すると共に險惡となり、最近著しく激化され成行き注目されてゐた折柄、廿九日正午神戶組合本部より大連支部に對し

香港、瑞穗、長江各船は停船させたその他出港船全部止め

と指令電報到着し大連支部は俄かに色めき立ち目下大連碇泊中の大阪各船に對し下船命令を發すべく手配中であるが卅日には定期船はるぴん丸が出港の豫定であり成行き注目されてゐる、右につき大阪商船渡邊支店長は語る

日滿航路は定期船であり、且つ軍關係の輸送も多いのでこの前の騷ぎの際定期船の船員は國家社會的見地より組合の指令に從はぬことに態度を決めてゐた、今度も大した事にならぬだらうと思ふが會社としても旅客に迷惑をかけぬ樣準備はされてゐる筈である

滿洲國を舞台に若素が本格的進出
來春早々新京に大工場を新築の計畫進む

日本藥業界に君臨する榮養酸素劑「わかもと」が今度滿洲國を舞台に大飛躍する事になり、國都新京に一大分工場を新設すべく目下着々計畫中である　同工場敷地選定その他の用件を帶び同本舗取締役兼總支配人久保田弘氏は同舗顧問瀨戶保太郞氏、滿洲駐在員和田志良氏らとゝもに二十九日來京、大和ホテルに投宿中だが、一行は同日午前中鄭總理を訪問し、午後は沈宮內府大臣その他を歷訪した、現在滿洲國において「わかもと」は既に年額五十萬本程度の賣行きを見せてゐるが新工場完成によつて滿洲方面における發賣品は全部同工場において製品されるべく、こゝ一、二年間に少くも二百萬本程度の製品を一般に供給しやうといふ計畫である、なほ滿洲向きの新製品は「若素」(ジャクソ)と名付け包美なる箱入りで一般に販賣されゐるが、滿人方面からも多大の好評を博してゐる、近き將來における「若素」の滿洲進出こそ一般から注目されるところであらう

中心を新京に
なるべく大急ぎでやりたい
久保田支配人語る

二十九日大和ホテルに落着いた久保田支配人を訪へば語る　現在滿洲で發賣する「若素」は一ヶ年五十萬本程度である、滿洲國の成立とゝもにぜひ滿洲に分工場を設置して一般の需要供給に萬遺憾なきを期したいと思つてゐた、滿洲國の發展とゝもに年々素晴らしい勢で殖えてゆくので、時機としては寧ろ遲くはないかとさへ思つてゐる位だ、最初奉天に工場新築の積りで、既に奉天鐵西の工業地區數千坪が買收ずみとなつてゐるが、更に新京に參つてからは新京は國都として、その他凡ゆる條件において滿洲國の中心であることを知るに及んで、ぜひ新京に工場設置の必要を痛感するに至つたのである、奉天にするか新京にするかは何れ內地へ歸つたうへで篤と考へたいと思ふが、自分は前述の通りぜひ新京にと思つて既に土地の交涉を進めてゐるが、それも順調に進んでゐるのは何よりである、なるべく大急ぎでやる積りで今年は既に結氷期に入つたから來春解氷を待つて直ちに新築に着手しいよいよ本格的にやつて見たいと思ふ

新京は有望
進出は必然的
來京した瀨戶保太郞氏談

なほ一行中の日本新聞廣告界の權威瀨戶保太郞氏は語る　滿洲國に於る發展振りこそは實に何人に取つても大きな驚異だ、殊に伸びゆく國都の姿を見て一層その感を深うするもので自分は何だか地元の新京人が却つて冷膽で無關心のやうに思つてゐるくらゐだ、こゝ三箇年もたてば新京の日本人々口は十五萬人にならう、五年後には悠に五十萬を數へる大都市を形成するものと自分はかたく信じて疑はない　さうなれば何もかもが間に合はないことになるであらう、辛うじて道路位が間に合ふ程度のものと思ふ、北鐵交涉の如何にかゝはらず北支に手が伸ひんかぎり、新京は滿洲國における第一で、凡ゆる方面においてその條件を具備してゐる、さうなれば大連、旅順は一つの別莊地に過ぎないことになるであらうと思ふ、內地人が頻りに新京を中心に滿洲進出をはかるのは必然的のものと思ふ

きのふの拂曉楠元大尉戰死す
二百名の合流匪と遭遇しよくこれを擊退

獨立守備步兵第○○大隊第○中隊長步兵大尉楠元淸淥氏は双山縣下に蟠居する匪賊討伐の目的で部下六十五名を率ゐ二十八日正午鄭家屯を出發し四兆茂林驛より双山縣に向つたところ匪賊を發見し擊滅すべく追擊中二十九日午前六時縣城西北二十五支里洪源堡で金下好打五軍、北來順、明山の合流匪約二百名と遭遇するや楠元中隊長は部下を督勵陣頭に敵軍目がけて猛襲し大激戰の結果敵を擊破したが同戰鬪で同中隊長は惜しくも名譽の戰死を遂げた旨鄭家屯憲兵分隊から新京憲兵隊本部へ入電があつたなほ楠元大尉は明治三十四年二月鹿兒島縣に生れ大正五年熊本幼年學校入學同八年卒業大正十二年中央幼年學校本科卒業任官小倉步兵第十四聯隊に入り續いて朝鮮聯隊から昭和八年十一月現守備隊に轉任したものである

折紙つき將校
軍司令部武井參謀談

壯烈な最後を遂げた楠元大尉と席を同じくした軍司令部武井參謀は公電に接し左の如く語る

楠元大尉は見習士官當時から模範將校の折紙をつけられ先輩將校から望みをかけられてゐた又同氏は沈着剛膽で且つ率先窮行主義で何をするにも部下の眞先に立つて指導してゐたゝめ部下は感化され模範中隊として賞讚されてゐる、今回の戰鬪情況の詳細に接しておらないが同氏の氣質から推して見ると敵を發見するや部下を督し眞先に突進したものと考へられる、なほ同氏は劍道四段で學校當時は一方の旗大將として謳はれたものである

熱河の寫眞展覽會
新京圖書館て

新京圖書館で來月十一、十二の兩日午前九時から午後五時まで關野貞氏の撮影による熱河展覽會が開催される出品寫眞は從二尺に横二尺五寸程のもの約百點程あり東京の各デパートで開いた展覽會でも大好評を博したものである

あじあの乘車券きのふ二枚賣れる

來月一日から正式運行する特急あじあ號の特急券は二十九日から新京驛及びツーリストビューロー新京案內所の兩所で發賣した、まづあじあ號特急券のイの一號を買ひ求めたのはツーリストビューロー發賣の吉林大馬路大同セメント會社專務取締役兒玉國雄(四〇)氏で二十九日午後二時ごろツーリストビューローで新京大連間一日發車の一等一號券を買つたものである、新京驛發賣の分では同日午後二時ごろ商用で來京中の大連市桃源台十三番地川野藤七(四〇)氏が一日發車三等一號座席を買ひかへつた

ゼンマイ玩具日本は世界一

日本は玩具の輸出國であるだけにこゝ數年間の進步は素晴らしいものである、殊にゼンマイ玩具は、凡そ世界の何の國よりも優秀なものが製作される、然し、優秀品は結局高級品であつて一般的に數量の捌けるものではなく、何としても最高五、六圓程度のものが頃合である、主なる種類を擧げて見ると、自動車類、汽車類、電車類、飛行機類、レール物の六種であつて、その中に夫々幾種類にも分類されてゐる

普通學校職員受持兒童の家庭訪問

新京普通學校では十月十一日から各受持兒童の家庭を受持の教師が一々訪問して兒童の家庭生活の狀況、保健教育の狀況、家庭における兒童の仕つけ生活狀況などを詳細に調査して學校と家庭の連絡をとつてゐる

國策遂行に邁進されよ
拓相から關東廳員に電報

兒玉新拓相は在滿行政機構改革問題に關し二十八日長官宛て左の如き電報をよせたので廳秘書官から更に各署に打電したので來る十一月三日午前十一時から同社屋において日滿各關係者を招き定礎式を擧げることゝなつた

今回の關東廳員の擧措は全く至誠國家を思ふの一念に出でたるものにして世上多少の疑惑を招きたる廉ある如く認めらるゝも官紀を紊亂したる如き事實なきものと信じ玆に同情に堪へざるものあり時局多難官民文武協力一致國策の遂行に邁進すべきの秋に際し須らく大局に着眼し各々其の職務に安んじ一意精勵せられんことを切望して已まず

滿電バス運轉擴張

滿電バスは大同廣場附近の市街建設日一日と充實を加へるに從つて新市街運轉計畫を着々進めてゐたが來る十一月一日より愈々大同大街、興安大路附近運轉を開始することになつた此線は大同線と命名し滿電バスの新市街進出の第一步とでも云ふべき線で附近居住者の從來の不自由を一掃し滿洲國官廳への連絡に附屬地との往復に多大の利便を與へるものである

協和會第一回分會長會議

協和會新京辦事處は管下長春縣に於ける改組後の第一期工作として工作細胞を狹めて協和運動を押進めるため五ヶの鎭分會及び三ヶの鄉分會を結成しつゝあつたが右は成功裡に工作完了したので次期工作の準備分會整備を目的に十一月十三、十四の兩日に亙り自余の辦事處に魁けて第一回の

西廣場校危險校舍試驗

西廣場小學校の危險校舍に對する重量試驗は二十日午後四時三十分から瀨川同校長、塚本父兄會長ら立會の下に行はれた

普通學校增築
八部通り完成

新京普通學校では八月一日から二階四教室及び便所の增築中であつたが漸く八部通り完成した、後は室內の裝飾だけで來月十二日に請負者から受けとる豫定であるなほ同校で長年要望されてゐた運動場外側の柵も來月早々竣成の豫定

ボイラーの破損で領事館昨夕火事騷ぎ

二十九日午後四時半ごろ總領事館構內十八號官舍三階煖房室のボイラーの破損個所から火が吹いてゐるのをボーイが發見、直ちに消し止めたが、電話によつて驅けつけた數台の消防自動車が殺到し一時は混雜を呈した

昨夕のハト延着

二十九日午後七時三十分新京着のハトは機關車の故障で同八時十六分到着した

滿電新社屋で十一月三日定礎式

滿洲電信電話株式會社では豫て新社屋を大同廣場前に構築中であつたが、工事も進捗し

佐々木理事吉林へ

滿鐵佐々木理事は二十九日午前七時着列車で大連から來京同日午前八時三十分發列車で吉林に沿線巡視のため出發した

居住消息

▲秋山久太郞氏(白菊町三丁目十號ノ二)四女康子さん二十三日出生

▲有岡弘平氏(新潟縣)羽衣町二丁目八番地北村方へ

轉居

▲宇都宮朝妻氏梅ヶ枝町から三笠町七丁目二番地篠原方へ

▲馬場國吉氏花園町から霞町一丁目一番地ノ四へ

▲濱宋定夫氏和泉町から錦町二丁目九號ノ六へ

大谷光暢法主夫妻昨夜新京入り
善男善女の出迎で新京驛頭なかくの賑ひ

東本願寺大谷光暢法主同智子裏方には阿部宗務總長、河崎布教使、井澤法務局定衆ら十余名の隨員とゝもに二十九日午後八時十六分入京した、これより先き日滿各方面、附屬地各機關代表、同派信徒總代婦人會員その他多數驛頭に出迎へ、同夫妻一行を拜せんとする善男善女の群れで驛頭は稀に見る賑ひを見せた新京驛に下車した法主並に裏方には隨員とゝもに一旦驛貴賓室に入り各方面の名刺を受けられてのち盛んな日滿人の出迎の裡を自動車を連ねて大和ホテルに入つた、一行は二十九日宮廷府に伺候滿洲國皇帝に拜謁仰付けられなほ關東軍司令部國務院、衞戍病院などを訪問するはずである(寫眞は法主と裏方)

夢禪茶語録（七）

大正寺詰　甲斐正英

「不可解篇」（その三）ルンペン

「チリン々々々」

ベルが鳴る…出て見ると確かに誰かが戸外に立つてゐる

「なにか御用ですか？」

定まりの文句です

「ハイ……」

元氣のない返事です

「僕…忙しいんです…御用件をうけたまわりませう」

催促して見たが仲々答へがない

「私は先月までハルビンで…」

僕の頭にピーンと來た…

「宜しい…まアー此處に掛け給へ…」

外はドシャ降りです…先生頭からヅブヌレです

「君！寒いだらう…内に入り給へ！」

「有難う御座居ます…」

頭ばかり下げるです

「僕は佛樣や神樣ぢやないから拜むのはよしてくれ給へ…」

「ハイ…ハイ…」

正直そうな男でした

「實は…」

とやりだしたので…

「いいよ々々解つてるよ……」

と制し乍ら五十錢玉を紙に包んで

「君お腹が空いてゐるだらう…之でパンでも買つて食べ給へ…」

差し出したら先生急にシクシク泣きだしたです…軈て土間に打ちくづれて泣きだしたです

「君！シツカリし給へ！なんだ！男のクセに!!」

先生の氣持はよく解ります

「有難うござゐます…では遠慮なく頂戴致します」

押し戴いて淚拭き拭き歸りかけます

「君！…」

僕は一言云ひたいので呼ひ返しました

「人に頼るでないよ君！どんな苦しい時でもジット我慢するんだぞ…泣き乍らでもいいから笑ふんだ…ねー解つたかい……」

一寸と考へてゐたが

「ハイ！よく解りました、解りました…」

ほんとに泣き乍ら笑つて…でも蘇生し得た樣な元氣さで頭を下げ々々出て行きました、或る日僕は刑務所の四人に會つて次の樣な告白を聞いたです…

「初めから盜みなどしやう等とは夢にも思ひませんでしたが失業して食へなくなつてからついヤケになつてしまひまして……妓の世話になる樣なさもしい姿になりました、でも職を失ひ…妻子が飢に泣く樣を見せつけられると腹も立つし情けなくもなるし…えーもサイ々々つひに惡いことゝ知りながら…」

頭をかき々々盜みをしたと申してました…考へさせられます、考へさせられます…

「失業した、飯が食へない腹が立つ、やりきれない、死にたくはなし、食べねばならぬ、働かねばならぬ…だが働く仕事がない？…」

結局！どうなる…人のものでもカツパラふ…情けないことです

「國の法規は嚴重だ！曲げられない…罪人は罰せねばならぬ…」

だが僕は思ふ

「結果に顯れた善惡を論じ賞或は罰する前に其のよつて起る源を考へて見る要なきや！……」と

道天禪師は云つてをる

「時は善惡に非ず…善惡は時なり…」と

畢竟僕は

「誰を…誰を…誰が罰す可きか？」……

と熟考する時謎が解らなくなる

之も不可解な一ツで有る…

ダライノール炭坑　年四萬噸の採炭增加

【滿洲里國通】最近北鐵交涉の進展に關聯し北鐵管理局はダライノール炭坑に對し左の命令を下し既に十月初旬より頗る活潑な採炭工作に着手した

最近北鐵の特別情勢に伴ひ採炭量年八萬噸を年四萬噸增加し、合計十二萬噸とす

しかして信ずべき筋の豫想によれば未だ命令はないが來年度に於ては更に採炭量增加が豫想される

村川部隊　討匪に大活躍

【延吉國通】〇〇守備隊發表—村川部隊は十九日依蘭溝を出發して南哈蟆塘方面の匪賊討伐を終へ廿日前河、廿一日大荒威北方地區、廿二日は神仙洞及び西洞方面一帶の賊徒を討伐したがこの間賊の死傷は約百五十名で、燒き拂つた賊の家屋は二百餘戶である

佛記者マ孃　渡滿

【上海國通】新興滿洲國の偉大なる發展を內助する滿洲國婦人の動靜及ひ未だ國外に紹介せられざる新生下の社會生活等を尋ねて當地駐在のフランス人婦人記者エラ、ケー、マイラード孃が二十七日當地出帆の青島丸で渡滿した、同孃はカンダイド紙（パリ）デイリー、エキスプレス紙（ロンドン）イヴニング、スタンダード紙（ロンドン）の上海特派員を乗てゐる

外蒙牛疫の猖獗　當局豫防に大童

【ハルビン國通】外蒙方面の牛疫猖獗の結果、ハイラル方面の當局は成行を重大視し萬策を講じてゐるが豫防注射液の缺乏を來たさんとする傾向にあると云はれてゐる

大同學院第一部　四期生募集

滿洲國大同學院では二十七日第四期學生募集を發表した、募集要綱左の如くである

一、修學期間　六ケ月（卒業後直ちに滿洲國政府に於て之を採用す）

一、入學時期　康德二年四月十五日

一、募集期日　自康德元年十月十六日至康德元年十一月十日

一、募集人員　滿日人合計約一百名

一、募集方法　日本の大學又は高等專門學校卒業の滿洲人及ひ日本人に關しては指定の大學又は高等專門學校に募集公告を配布し學校長に對し一定數の候補者の推薦（但し滿洲人は推薦指定數以外とす）を依賴し右以外の滿洲人に關しては直接國務院總務廳人事處に願書を提出せしむ候補者數合計約五百名とす

一、應募資格　滿洲國人—大學又は高等專門學校卒業者及康德二年（昭和十年）卒業の見込ある者にして學業成績優秀且つ身心倶に堅固なるもの、日本人—昭和九年及昭和十年大學又は高等專門學校卒業者並に卒業の見込ある者にして、學業成績優秀且身心倶に堅固なるもの、但し昭和八年卒業者にして兵役服務中のため受驗し得ざりし者は昭和九年卒業者と看做す

一、應募手續　滿洲國に於て別に指定したる學校の卒業者又は卒業見込の者にして學校長の推薦ありたる應募者は康德元年十月十六日より康德元年十一月十日迄の間に到着する樣左の書類を取揃へ學校長を經て（但し第六項後段の滿洲人は直接）滿洲國國務院總務廳人事處（新京）宛送付すべし

（一）本人自筆の詳細なる履歷書（雛形參照）

（二）家族調査書（雛形參照）

（三）在學中のものは學校醫の身體檢査を他は官公立醫院の身體檢査證（滿洲に在りては滿鐵醫院の身體檢査證）

（四）最終學校に於ける學業成績表

（五）最終學校長の推薦狀及人物考査書（日本人應募者に對する人物考査書は學校長及配屬將校協議の上作成のこと）

（六）最近撮影本人寫眞一葉

イ、寫眞は手札型脫帽のものにして裏面に本人自筆の姓名及撮影年月日を記入すべし

ロ、寫眞は履歷書の前半葉左上部に貼付すべし

一、銓衡方法

（一）身體檢査

（二）口答試問及人物考査（以上の外簡單なる筆記試問を行ふことあるべし）

一、銓衡地　東京、仙臺、京都、福岡、京城、新京

一、銓衡場出頭通知　通知の時期は康德元年十一月中とす、應募者にして本通知を受けたるものは其の通知に依る指定日時迄に銓衡場に出頭係員の指示を受くべし

一、合格及不合格決定通知　全部の銓衡終了後銓衡委員會に於て合格者を決定の上應募者全部に對して合格又は不合格の通知を爲す

ラヂオ欄

三十日（火曜）新京　午前の部

六、〇〇　ラヂオ體操（滿語）
六、二〇　ラヂオ體操（東京より）
六、四〇　滿語講座　講師　高宮盛逸
七、〇〇　日語講座　講師　近藤喜助（奉天より）
一〇、四〇　經濟市況（東京より）（臨時）
一〇、五九　時報（滿語）
一一、〇一　成人講座（滿）滿洲國協和會　黨痒周
一一、三〇　ニュース（日）
一一、四〇　ニュース　經濟市況（東京より）

午後の部

〇、〇五　經濟市況（奉天より）
〇、二〇　ニュース（鮮語）
〇、三〇　音樂（レコード）（日語）
〇、五〇　ニュース（滿語）
一、〇〇　演藝（滿語）東祥仙　玉芳
四、三〇　官廳ニュース　日用品値段（滿語）
四、四〇　ニュース（滿語）
四、五〇　ニュース（英語）
五、〇〇　子供の時間
五、三〇　時事解說（滿語）氣象通報
五、五五　番組豫告（滿語）
六、〇〇　ニュース（東京より）氣象通報
六、二五　番組豫告（日語）
六、三〇　講演　新興滿洲帝國帝都に入りて　東本願寺布教師　河崎顯了
△日獨交換放送（東京より）—東京音樂學校より中繼　シュトラウス誕生七十年記念音樂會
六、五五　國內アナウンス
七、〇〇　日本より
一、祝辭　東京音樂學校長　乘杉嘉壽
二、十六部合唱　アーベントヒムネ　シュトラウス作曲　東京音樂學校生徒
七、三〇　伯林より
一、挨拶　リヒアルト、シュトラウス
二、管絃樂　ツアラトシュトラ　シュトラウス作曲　伯林交響管絃樂團
△特輯演藝週間（第三夜）
八、〇〇　落語　三遊亭圓馬（東京より）
八、四〇　時報、ニュース（東京より）
八、四五　ニュース（日語）
九、〇〇　演藝（滿語）西祥仙　佩
引續きニュース（滿語）

(1) イワヤノオクデハ、オホキナゴリラガヤワラカサウナ、トラノカワノフトンヲシイテ、キモチヨサソウニヒルネヲシテキタ、ぐウー、〳〵、〳〵、タロウハソツトヨウスヲウカガヒナガラ、テツボウノネラヒヲツケタ。

(2) ズドーン、ト、イツパツ、イワヤノナカニ、テツポウノオトガヒビキワタツタノデ、サスガノネボスケゴリラモ、キモヲツブシテトビオキタ。アヽビツクリシタ、イマノハタシカニテツポウノオトダゾ、ドウモヒトクサイ〳〵。

新刊紹介

△奉天商工月報（十月號）主要記事、動く奉天の經濟事情、奉天に於ける日滿工業の現狀、國線各驛乘降客人員及運賃表、水泥統稅の解決、運河問題に就て、滿商開業者增加、中秋節決濟狀態、滿洲國新行政區域その他一部金五十錢發行所奉天商工會議所

△オアシス（十一月號）菊かほる秋風の犬吠岬、小杉天外のこと、はつ姿解題、物おもはする秋、映畫評、友愛映畫二篇、旅さまざま、最近の

日本の聖女（上の巻）
生田葵

一四二
放浪の旅（八）

二人が一禮して大津の方へ向ひ歩み出して行く後姿を、その時關所の見張所の横から一人の役人が立あらはれた。
おどろきをきつた顔附きをして見送つて居たが、
「今いつたのは顔を赤で變へてはゐるが、確に六角の牢獄を破つた森村數之丞」
その役人はつぶやいた。
森村數之丞の顔を見知つてゐるのは當然で、その役人は同心の宇和島亘であつた。
京の町奉行所の指し圖で、京都から行方をくらました倒幕派の重立つた一人である池内大學の行方取調べの爲に、夕刻大津へ出張して今しも歸途を、この關所の知人の許へ立よつてゐたのであつた。
「森村數之丞奴、今頃この關所を通るとは、關所の見張役人は見知つてゐるのかもしれない」
織田は咄と思案すると、見張役人の前に立つた。
「只今通行いたした、虚無僧二人は、いつも、この時刻に通行いたすのでござりまするか、顔を見知つて、お出の節におみうけ仕つたが……」
織田は、言葉忙しく問ひ掛けた。
「今朝この關所を京都へまかり越すと申て通行いたしたもの。只今歸途と存ぜし故ふかく手形改めいたしませなんだ」
見張役人の一人がこたへた。
「通行手形の表に住所は記してござりましたでせうか」
織田、重ねてきいた。
「關所町内にある普化宗の本照院に屬する虚無僧觀山、觀水の兩人である旨通行手形には記されてをりました」
同じ役人の返答を聽くと、宇和島は、有難うと、禮言葉を述べたが、粹な色は、ひとりでにかほに上つた。
「御知合の人でもございませうか、それともお役目で、不審のある者どもでござりまするか」
他の見張役人がたづねて來た。
「役所にたづね求むる不しんの人物に似り似申す故、おたづね申した迄でござる」
宇和島は言葉を濁らした。
宇和島亘に自分達の姿が見られたなどと知らうやうのない數之丞は清次郎を從へて尾花ケ瀬の隠れ家へ、いそいだ。
歸りつくと、お春とお定はよろこんで迎へた。
ひさし振りの數之丞の京入りに何か間ちがひでも起りはしないかしらと、時刻が移り行くまゝにかなり心配したらしい様子が、二人を迎へた言葉で判つた。
「お定さん、およろこびなさい親分の仇神山嵐之進にであひました故、森村様のお助勢で俺が叩き斬つてやりました。」
さう前置きして恐しい前後の様子を語つて聞かした。
「それ聴いて、私は少しは胸がスウといたしました。お春様もこの後はもうあのやうな毛蟲がゐなくなつたも同様故、御安心でござりませう」
お定の言葉を聴いて、お春はうなづいて微笑を見せた限りであつた。
森村に取つては今日の京都行程不快なものはなかつた。
その後の京都の浪士達の心の動きや、勤王黨が幕府の手で監視されてゐる有様を視察に出かけて行つたのは自分の同志の一人であると思惟しての行爲であるにかゝはらず、勤王黨浪士ばかりか、黨方の公卿衆すらも、自分に對して好意をよせぬのみならず、暗殺の計畫を持つてゐるのを知つたからである。
〇……